

■ 2018年度 豊岡市地方創生事業実施効果検証報告（「豊岡市地方創生総合戦略第4版」）

資料 1

戦略目的 A	暮らすなら豊岡と考え、定住する若者が増えている（移住・定住促進に係る戦略）		
KPI（重要業績評価指標）	人口の社会増減の緩和（転入－転出）	基準値 (2014)	△313人（転入1,762人－転出2,075人）
		目標値 (2019)	△281人
		2018実績	△467人（転入1,852人－転出2,319人）

主要手段 01	豊岡の暮らしの「豊かさ」が内外に知られている（情報発信）		
KPI（重要業績評価指標）	2019.3月末		
	目標値	実績値	
豊岡市公式ウェブサイト閲覧（セッション）数	—	831,716件	

具体的手段 01-01	様々なメディア等で豊岡が取り上げられている		
KPI（重要業績評価指標）	2019.3月末		
	目標値	実績値	
豊岡に関する情報がテレビ、雑誌、WEBマガジン等に取り上げられた回数	81件	76件	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
1	豊岡エキシビジョン	テレビ・雑誌・WEBサイト等の媒体で、豊岡の魅力（取組・文化等）を紹介してもらうため、メディアやインフルエンサーを対象に、東京でイベントを開催し、豊岡市への取材や媒体掲載につなげる。	5,172	<ul style="list-style-type: none"> 参加者数 参加メディア数 メディア掲載数 豊岡エキシビジョンをきっかけとした取材数 	550人 30件 40件 14件	271人 23件 0件 2件	【成果】 開催の狙いを、イベント自体がメディアに取り上げられることを目的とせず、参加者の市に関する情報アップデートとメディアとの関係維持・構築を目的としたため、メディア掲載数は0件となったが、メディア・企業との関係性が維持・強化されており、企業連携が増加している。 【課題】 メディア・企業との関係維持・強化は引き続き重要であるため、年に1回関係者に対して、豊岡市の取組み（情報）をアップデートする機会が必要であるが、日ごろの丁寧なメディア・企業との関わり等ファンとの繋がりを検討する必要がある。 【今後の対応】 メディア・企業等、豊岡市の取組みに共感しているファンとの繋がりを密にするとともに、新たなファンを増やす機会とする。	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
2	メディア・旅行エージェント招聘事業	国内外のテレビ・雑誌・WEBサイト等の編集者、インフルエンサー、旅行エージェント等を招聘し、市の取組みや観光素材を取材してもらいメディア等への露出や観光商品造成につなげる。	3,017	・国内メディア掲載数 ・海外メディア掲載数 ・メディア招聘数	81件 22件 18件	76件 128件 27件	【成果】 特に海外メディアへの掲載数が増加しており、影響力のある媒体への掲載が、別の取材につながるケースも見られる。 【課題】 市、観光地のブランドを保つため、掲載媒体の選定にも配慮が必要。 【今後の対応】 ブランドイメージを守りながら、これまで関係を築き上げたメディアのみならず、新たなメディアへの積極的な営業・招聘を行う。	大交流課 (豊岡ツーリズム協議会)

具体的手段 01-02	WEBやSNS等で豊岡の情報が共有されている
KPI (重要業績評価指標)	
	2019.3月末
	目標値 実績値
Facebook「大好き豊岡応援隊」いいね済数	3,000件 3,716件
豊岡市移住定住ポータルサイト閲覧数	31,500件 118,442件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
3	移住定住促進プロモーション戦略事業 (プロモーション戦略、ポータルサイト等作成)	豊岡の暮らしの魅力について様々なツールを用いて効果的なプロモーションを行い、移住定住ポータルサイト「飛んでるローカル豊岡」へ誘導し、豊岡が移住地の選択肢となるよう導いていく。	13,572	・ポータルサイトの“ページ/セッション数” ・Facebookページへのいいね!の数	6.0ページ 2,000件	3.2ページ 2,414件	【成果】 サイト開設から3カ年が経過し、Facebook、プロモーション動画、SNS等の内容が充実してきており、移住の入口とされる情報発信において一定の効果が得られている。 【課題】 サイト内での回遊数(ページ/セッション)を増加させる必要がある。 【今後の対応】 今後においても市民と協働した情報発信を継続させるため、持続可能な手法と体制について検討する。また、品質や水準を保ちつつ、定期的な情報発信を行い、サイト全体の魅力を高めて、その結果、回遊数の増加を期待する。	環境経済課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	2019.3月末			
					目標値	実績値		
4	Uターン就職情報発信 (①ジョブナビ豊岡、②成人式情報発信、③就活応援ブック)	①市が運営するU・I・Jターン支援、求人・企業情報サイトのジョブナビ豊岡による情報発信を行う。 ②成人式参加者となつたり、市の魅力や企業・仕事に関する情報発信を行う。 ③市内の高校を卒業した大学3年生を中心に、豊岡市内企業の情報を掲載した冊子を配布。就職を機にUターンする若者を増やす。	4,815	・サイト閲覧数 ・ユニークユーザー数	47,000件 31,000件	65,884件 47,746件	【成果】 主に全面改修後のU・Iの改善や広告からの入流によって、閲覧数、UU数ともに目標値を上回っておりサイトの認知とともに情報発信が行えている。 【課題】 成人式での登録数が目標を大きく下回っている。また、ジョブナビ豊岡のUU数に比べサイト閲覧数が伸びていない。 【今後の対応】 情報発信の母数確保のため、サイトのUU数や成人式の登録者数の増加の検討を行う。サイト訪問(リピーター含む)とともに回遊率を上げるための改善を引き続き行っていく。	環境経済課

具体的手段 01-03		豊岡の魅力を語る人々が世界中にいる			
KPI (重要業績評価指標)				2019.3月末	
				目標値	実績値
城崎国際アートセンター (KIAC) アーティスト・イン・レジデンス滞在人数 (累積)				1,246人	1,489人
海外メディア (テレビ、雑誌、WEB マガジン等) 掲載数				28件	128件

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)			事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	2019.3月末			
					目標値	実績値		
5	アーティスト・イン・レジデンス事業	選考による国内外の最先端アーティストが、滞在制作を発表し、観光大使となって豊岡の魅力を世界中に発信していく。また、市民に優れた舞台芸術に触れる機会を提供する。	13,021	・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	50件 15件	68件 38件	【成果】 数値は昨年度と比較し減少したが、応募者で見ると成果が得られた。 【課題】 演劇見本市などの場での有効な情報発信の継続 【今後の対応】 継続した事業参加の呼びかけを行う。	大交流課
6	ディレクター等の配置 (KIAC)	城崎国際アートセンターを芸術文化の国際的戦略拠点に位置付け、運営・芸術活動・地域との連携体制及び情報発信を強化するため、専門的知識を有する人材 (マーケティング・ディレクター、プログラム・ディレクター、アート・コーディネーター) を配置する。	19,351	・地域交流プログラム等自主事業等への参加者数 ・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	5,000件 50件 15件	2,614件 68件 38件	【成果】 昨年度より参加数も増加し成果が得られたと考える。 【課題】 より有効な公演内容の検討・情報発信の検討 【今後の対応】 市民への公演内容の周知と参加の呼びかけを継続する。	大交流課

具体的手段 01-04		豊岡を巣立った人たちが豊岡とつながっている						
KPI (重要業績評価指標)					2019.3月末			
					目標値	実績値		
成人式参加者の情報登録率 (登録者数/参加者数)					20.00%	27.20%		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末 目標値 実績値			
7	企業研究会、合同企業説明会、企業向け採用支援	豊岡出身の京阪神に在学する大学生等と市内企業若手職員数名をキーパーソンに据え、大阪で懇親会を開催	10,337	・ブース訪問者の延べ人数 ・企業研究会参加者へのアンケート参加前と参加後の意識変化の数値化	250人 20%向上	408人 —	【成果】 ブース訪問実績は大きく目標を上回った。 意識向上率については、アンケート項目から外した。 【課題】 売り手市場であり、企業情報も多様化している現状において、実際に地元企業とのマッチングまで導くことが難しい。 【今後の対応】 継続的な情報発信だけでなく、個別のリクルーティング等により、企業とのマッチングを図る。 また、地元企業の魅力を向上させることで、Uターン就職率の向上が見込まれるため、企業の魅力向上施策について検討する。	環境経済課
8	25歳同窓会	市内の高校を卒業した満25歳になる人を対象とした同窓会を開催	2,117	・同窓会参加者数 ・公式SNSページへの投稿数	200人 100件	115人 38件	【成果】 25歳同窓会をきっかけに若者世代に豊岡の魅力の再確認がなされ、さらに同級生同士が繋がり、新たな出会いが生まれる等、若者が結び付き、独自に情報発信活動を開始するなど、一定の効果があつた。 【課題】 25歳同窓会の開催を短期的なUターンに繋げることは難しい。 実行委員への負担が大きい。 【今後の対応】 平成31年度以降、事業を廃止する。	環境経済課

具体的手段 01-05		定住を検討する人に寄り添って、情報が提供されている							
		KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末					
				目標値	実績値				
		豊岡市移住定住ポータルサイト 閲覧数		31,500件	118,442件				
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	目標値	実績値			
9	移住定住促進(ワンストップ窓口、現地案内人)	移住前後のギャップやミスマッチを解消するとともに、生活等のリアルな情報提供や相談に対応するため、ワンストップ窓口や支援の仕組みづくり等の移住定住の受入体制を構築する。また、移住を希望する方々が定住できるように様々な支援を行う。	2,107	・ 窓口を利用して移住した人 ・ 窓口への問合せ件数	40人 200人	76人 243人	【成果】 移住希望者ごとに異なるニーズや不安の丁寧な聞き取り、情報提供や案内等のサポートにより、本市への移住者数は年々増加している。 【課題】 移住相談数の増加及び多様化に対応する体制整備 【今後の対応】 平成31年度から取り組む「まちのサードプレイス創出事業」において、移住定住施策において市民参画を推進し、まち全体で移住者を受け入れる気運を醸成する。	環境経済課	
10	豊岡移住相談会(合同移住フェア出展、テーマ別体験会)	首都圏や関西圏の都市在住者に向け、豊岡市の魅力を発信し、豊岡への来訪や移住促進を図るため、各種移住フェアへの出展や移住体験会を開催する。	3,786	・ 合同フェア等での相談件数 ・ 豊岡移住相談会から豊岡に訪問した人の数	90件 20人	67件 2人	【成果】 移住意向を持つ潜在者が多い都市部でのフェア出展、体験会を開催することで、相談者数の確保に繋がっている。 【課題】 移住フェア等での相談者が豊岡来訪までの誘因策の検討 【今後の対応】 相談者が豊岡を訪れたいような仕掛けを行い、仕事や住まいのマッチングへと繋げていく。	環境経済課	
11	飛んでるローカル豊岡編集部支援(編集部支援、ライター育成)	豊岡への移住定住を促進するために、市民自らがライターとなり、地域に根差した豊岡での暮らしや子育て、教育、医療、仕事などの情報発信を行う。	8,688	・ 市民ライターが投稿した記事数 ・ 市民ライターの数	150件 17人	62件 30人	【成果】 ライターの増加と多様化により様々な切り口からリアルな豊岡の暮らしを発信できる体制となった。また、ライターの能力向上が図られ、より質の高い記事掲載がされ、狙いどおりの情報発信が実施されている。 【課題】 定期的な記事投稿と本数の増加 【今後の対応】 ライター同士の結びつきを強めるとともに、SNSの有効活用を努めることで記事本数を増やし、より魅力ある情報発信が行える体制を整える。	環境経済課	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
12	移住定住促進支援補助金 ①移住促進支援補助金 ②定住促進事業補助	豊岡への移住定住を促進するために、移住検討段階での支援及び実際に移住する段階での支援を行い、移住に対する誘因策を充実させる。	10,300	補助金交付実績 (①移住希望者宿泊費支援) 補助金交付実績 (②移住者空家等活用支援)	70件 10件	72件 12件	【成果】 検討段階での支援策により、問い合わせから実際に豊岡へ訪れる、移住の下見を促し、結果として本市への移住者数は年々増加してきている。 【課題】 空き家活用について過疎地域に有利な制度としているが、実績が伴っていない。 【今後の対応】 空家活用についての補助要綱を改正し、より多様なニーズに対応できる体制を整え、移住者の増加を図る。	環境経済課

主要手段 02		人々が豊岡の「豊かな暮らし」を楽しんでいる（高付加価値・成熟化・多様性）		
KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末		
		目標値	実績値	
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合		52.2%	41.1%	

具体的手段 02-01		やりがいと安定した収入が得られる仕事が増えている		
KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末		
		目標値	実績値	
基盤産業(鞆産業と宿泊業)における若手従業員の新規雇用(正社員)数		—	72	

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
13	革製鞆・革小物生産能力育成（特産振興事業）	専門技術を持つ講師による技術講習を実施し、革製鞆・財布等革小物を生産できる人材を育成する。	13,050	・革製品に取組む事業所 ・講習会受講者数	2社 30人	5社 19人	【成果】 技術取得により革小物に取組む企業の増加 【課題】 商品化に向けた技術の向上 【今後の対応】 継続した技術講習の実施	環境経済課
14	鞆Uターン促進（特産振興事業）	鞆業界と一体となって、①鞆業界の成長及び職業としての魅力向上を図り、②並びに鞆で働く魅力をターゲット層に届け、③鞆産業で働くために移住する若者を増やす。	2,000	・市外(近隣自治体除く)から豊岡市内鞆関係企業へのUターン就職者数(当該年度新卒以外就職者及び翌年度新卒内定者) ・鞆製造品出荷額等	30人 126億円	16人 未集計	【成果】 豊岡鞆の認知度向上、市外出身者の業界への就職 【課題】 鞆の産地の認知度をさらに向上させる必要がある。 【今後の対応】 豊岡鞆のブランディングを強化し、魅力度をあげるにより、鞆に関心のある若者を外部から引き込み、業界の成長を進める。	環境経済課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
15	環境経済事業販路拡大支援	市内事業者の行う環境経済事業の売上向上のため、販路拡大に関する専門的知識を有するアドバイザーを招聘し、スタートアップ・経営・販路拡大などの支援を行う。	2,000	・ 製造品出荷額等	1,280億円	1,311億円	【成果】 販路の拡大 【課題】 売上実績に結びつくまでに時間がかかる。 【今後の対応】 継続したアドバイスの実施	環境経済課
16	IT企業立地支援	市内の空き店舗等を活用し、IT関連企業の立地優遇制度と合わせて豊岡の魅力を伝えることにより、IT関連企業の誘致の推進を図る。	4,638	・ 若者のIT関連企業Uターン就職数 ・ 企業訪問等による支援制度の紹介	10人 50件	2人 55件	【成果】 IT関連事業所の新規開設が2件あった。 【課題】 継続的にIT企業が立地できるよう、市内の人材育成が必要 【今後の対応】 IT企業誘致に必要な人材育成の事業化について関係者と協議を行う。	環境経済課
17	企業立地事業者工場等賃借料補助金	事業者が、土地、建物もしくは機械設備を賃借して工場等を新增設する場合、又はオフィスビル等の建物を賃借して事務所、営業所等として利用する場合に賃借料の一部を補助する。	1,900	・ 企業の立地件数 (①市外からの立地②及び市内企業の増設に伴う新規用地への立地) ・ 企業の増設件数	1件 2件	0件 2件	【成果】 新規立地及び設備投資を行うにあたり、指定事業者申請を行う企業が数件あった。 【課題】 企業立地に関して情報収集する手段を充実する必要がある。 【今後の対応】 企業立地に対応するため、積極的な企業訪問並びに関係機関との連携を行い情報収集と制度周知を行う。	環境経済課
18	豊岡市企業立地促進条例による奨励金	指定事業者（投下固定資産総額5千万以上、常用従業員の新規雇用者数1人以上他）に対し、雇用奨励金及び工場等設置奨励金を交付	26,343	・ 企業の立地件数 (①市外からの立地②及び市内企業の増設に伴う新規用地への立地) ・ 企業の増設件数	1件 2件	0件 2件	【成果】 新規立地及び設備投資を行うにあたり、指定事業者申請に係る相談を行う企業が数件あった。 【課題】 企業の新規立地に市で対応するための産業用地がなく、新たな産業用地として但馬空港周辺産業用地の整備を進める必要がある。 【今後の対応】 但馬空港周辺産業用地の整備を行う。	環境経済課
19 01	コウノトリ育む農法推進事業（無農薬栽培実証事業、新品種試験栽培実証事業）	本市環境創造型農業の柱である「コウノトリ育む農法」の普及拡大へ向けた取組みにより、持続可能で強い豊岡農業の推進を図る。	25,943	・ コウノトリ育む農法 無農薬栽培面積	98ha	143ha	【成果】 無農薬栽培面積が目標値を大きく上回った。 【課題】 収量と食味の高位安定を図り、さらに無農薬栽培を推進する必要がある。 【今後の対応】 「無農薬栽培マニュアル」の活用及び関係機関との協働により、収量と食味の高位安定を図る。	農林水産課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
19 02	コウノトリ育む農法推進事業（無農薬栽培チャレンジ事業、有機育苗システム構築事業）	無農薬栽培の普及促進を図るため、試行栽培に必要な機械貸出・運搬・指導業務と育苗と有機野菜栽培の供給実証業務をそれぞれ委託	25,943 (再掲)	・コウノトリ育む農法 無農薬栽培面積 ・(有)夢大地ハウス年間 売上額 (1棟あたり)	98ha 100万円	143ha 100万円	【成果】 無農薬栽培面積が目標値を大きく上回った。 【課題】 収量と食味の高位安定を図り、さらに無農薬栽培を推進する必要がある。 【今後の対応】 チャレンジ事業で得た成果をもとに、ポット苗専用田植機及び除草機の導入支援を行う。	農林水産課
20 01	コウノトリ育むお米ブランド化推進事業（市場価値維持向上事業、店舗と協力した情報発信事業）	「コウノトリ育むお米」の市場価値の向上を目指し、多くの消費者にコウノトリ育む農法の特徴を理解、共感してもらうため、店舗等と連携した様々な促進イベント等を実施する。	7,796	・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (無農薬米) ・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (減農薬米)	11,800円 8,400円	11,000円 8,200円	【成果】 買取価格は目標値を達成していないが、慣行栽培のお米と比較して高値で取引されている。 【課題】 栽培面積の拡大とともに新たな販路を開拓し、市場経済に認められた真のブランド米として確立させる必要がある。 【今後の対応】 国内の消費拡大を主軸に、海外マーケットへの安定的な参入も目指して販路開拓を積極的に推進する。	農林水産課
20 02	コウノトリ育むお米ブランド化推進事業（海外販路推進事業）	コウノトリ育むお米の優位性を熟知している商社と連携し、重点推進3カ国（イタリア、アメリカ、シンガポール）でのテスト販売等によるマーケットリサーチを実施し、海外販路の開拓を図る。	11,220	・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (無農薬米) ・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (減農薬米) ・コウノトリ育むお米 海外取扱国数	11,800円 8,400円 3カ国	11,000円 8,200円 5カ国	【成果】 オーストラリア、アラブ首長国連邦ドバイへのプロモーション等を実施し、当該2か国で輸出が定番化した。輸出数量も順調に増加している。 【課題】 栽培面積の拡大とともに新たな販路を開拓し、市場経済に認められた真のブランド米として確立させる必要がある。 【今後の対応】 国内の消費拡大を主軸に、海外マーケットへの安定的な参入も目指して販路開拓を積極的に推進する。	農林水産課

具体的手段 02-02		新たな事業や仕事にチャレンジする人が増えている						
KPI（重要業績評価指標）			2019.3月末					
			目標値	実績値				
創業件数			21件	19件				
新規就農者数（青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者及び豊岡農業スクール卒業生）（累積）			15人	24人				
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
21	新規就農総合支援（農業次世代人材投資資金、若手農家支援）	若手就農者への初期投資費用の支援のほか、短期農業体験による将来の移住・就農へとつなげる。また、国の青年就農給付金制度を活用し、年間最大150万円を最長5年間給付する。	21,948	・新規就農者数	1人	4人	【成果】 各施策の実績等により累計で24人の新規就農者を確保できた。 【課題】 新規就農者を確保のため、全国の県および市町村において施策を充実させてきており、豊岡で農業を行う魅力やメリットなどを整理し、他地域との差別化を図ることが必要と考える。 【今後の対応】 農業スクールや各種支援策の充実を図るとともに、情報発信を強化し、新規就農者の確保に努める。併せて、大規模農家および法人での雇用就農についての支援も検討する。	農林水産課
22	豊岡農業スクール	就農意欲のある研修生（年3人）の募集と、認定農業者への派遣研修（最長3年）事業を豊岡市認定農業者協議会へ委託し、将来の独立自営就農又は雇用就農につなげる。	10,620	・新規就農者数（年次） ・新規就農者数（累計） （2013年度～2024年度の間で30人）	1人 15人	4人 24人	【成果】 各施策の実績等により累計で24人の新規就農者を確保できた。 【課題】 新規就農者を確保のため、全国の県および市町村において施策を充実させてきており、豊岡で農業を行う魅力やメリットなどを整理し、他地域との差別化を図ることが必要と考える。 【今後の対応】 農業スクールや各種支援策の充実を図るとともに、情報発信を強化し、新規就農者の確保に努める。併せて、大規模農家および法人での雇用就農についての支援も検討する。	農林水産課
23	鞆縫製者トレーニングセンター	鞆産業への就職に興味を持つ若者を対象に2週間程度のインターンを行う。また、鞆産業への就職意思がある者に対する鞆縫製者育成組合の技術指導（3ヶ月間）を支援する。	0	・トレーニングセンター卒業生のうち、豊岡市内鞆関係企業への就職者数	20人	10人	【成果】 今期（13・14期）の実施により、13名がカリキュラムを修了し、うち10名が市内鞆企業へ就職。 【課題】 業界、各社との調整 【今後の対応】 インターン実施に向けて、業界等と協議・検討を行う。	環境経済課 （豊岡市鞆縫製者育成組合）

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
24	空き店舗等開業支援事業	市内の空き家、空き店舗を活用して新規出店の個人又は法人に対して補助を行い、魅力ある店舗等の新規開業を促進するとともに、空き店舗等の活用を図る。	10,000	・空き店舗等開業支援事業を利用した開業件数	10件	7件	【成果】 事業の利用業者で廃業した店舗はなく、飲食だけでなく様々な生活関連サービスで地域経済の活性化が図られた。 【課題】 商工団体と連携し開業した店舗の継続支援が必要。 【今後の対応】 新しい制度の下で引き続き空き家・空き店舗の積極的な活用を検討する。	環境経済課
25	コワーキング豊岡運営（創業支援）	コワーキングとシェアオフィスのある空間と、二つの貸事務所を整備し、施設利用の活性化と経営の安定化を図る。	0	・コワーキング豊岡の利用者で、新たな事業を始める人数	1人	0人	【成果】 新規事業者はなかった。 【課題】 コワーキング利用者（会員）の獲得、新規事業者の掘り起しが課題である。 【今後の対応】 コワーキングでの創業支援事業を商工団体や金融機関と連携して行う。	環境経済課 （但馬地域 地場産業振 興セン ター）
26	豊岡稽古堂塾	ビジネスに不可欠な基本スキルや、マーケティングの基礎などを受講生（民間人及び市職員）同士が討論・議論しながら身につける。	3,035	・提案されたビジネスプランの実用化件数	1件	1件	【成果】 卒業生（第5期生）による新規ビジネスが実現（1件）。 【課題】 提案されたビジネスプラン実用化への難しさ、卒業生のフォローアップ体制。 【今後の対応】 豊岡稽古堂塾としての取組みは終了。今後は内発型産業育成事業の取組みを進める。	環境経済課
27	Iターン者向けシェアハウス整備の推進	企業等に就業するIターンした若者又は市内で就業することを目的としてIターンし、市内で学ぶ若者が低廉な家賃で居住するためのシェアハウスの整備に係る費用を補助する。	6,000	・シェアハウス入居者数	15件	5件	【成果】 2016年に1件整備して以降、実績なし。 【課題】 既存家屋（住居）をシェアハウスへ用途変更することが大変ハードルが高い。 【今後の対応】 現状や利用者ニーズを的確にくみ取り、実態にあった制度設計が必要。	環境経済課
28	政策アドバイザー設置	新規事業実施にかかる重要課題など政策的事項又は専門的事項について、専門的知識や技術、経験などを有する方から指導、助言を受ける機会を設ける。	6,289	新たな政策立案数	2件	1件	【成果】 結果として施策の実現には繋がらない場合もあるが、ほとんどの案件で事業内容を掘り下げ深い検討がなされた。 【課題】 助言いただき施策を実現する際に、予算・手続きが課題となり、実現できないケースが発生している。 【今後の対応】 依頼側の発注能力の強化と、助言を受けた後、施策実現方法についても十分検討する。	大交流課

具体的手段 02-03		人とつながり、支え合う喜びを感じる人が増えている					
KPI (重要業績評価指標)				2019.3月末			
				目標値	実績値		
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合				52.2%	41.1%		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	2019.3月末 目標値 実績値		

具体的手段 02-04		多様な生き方に応じた居場所と出番が増えている						
KPI (重要業績評価指標)				2019.3月末				
				目標値	実績値			
「女性が働きたい企業」に関する認証取得等企業数				20件	-件			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末 目標値 実績値			
29	保育士等確保推進	保育所等を「より働きやすい職場」、「より働きたい職場」に変革できる業務改善策を2か所のモデル園において試行し、効果的な施策をとりまとめて市内全園に広げる。	6,175	・常勤換算保育士数（保育所、認定こども園）	—	392	<p>【成果】 モデル園（2園）への業務改善の取組みを行い、保育補助の新規導入、ICTの活用推進などを進めた。また、クラス担任等のリーダー級の保育士を対象としたスキルアップ研修を実施した。</p> <p>【課題】 保育補助、ICTによる効果検証を行い、両園の実態に即したより効果的な活用方法を検証する必要がある。 主に保育士不足に起因した待機児童も発生しており、全国的に保育士不足が課題となる中、保育士の確保及び離職防止が大きな課題である。</p> <p>【今後の対応】 保育士の負荷軽減を図るために、引き続き専門家による検証・支援を進める。</p>	こども育成課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
30	潜在労働力就労促進	子育て中の女性にとって働きやすい職場環境の整備を促すとともに、現在働いていない子育て中の女性のうち「働きたいが、働く自信がない」人の就労を促す。	4,668	・ 参画事業所の子育て中の女性の内定者数（新規）	15人	22人	【成果】 本事業で開催した子育て中の女性を対象とした「子育て・お仕事大相談会」等により、22名の子育て中の女性が本事業で超短時間勤務（プチ勤務）を導入した参画事業所から内定を得ることができた。 【課題】 子育て中の女性が働くことにより高まる保育ニーズへの対応 【今後の対応】 本事業の参画事業所及び本事業で働き始めた子育て中の女性へのフォローアップを行う。また、先行事例を市内事業へ紹介することで本事業を推進する。	環境経済課

具体的手段 02-05	自然とのつながりを楽しむ人が増えている
KPI (重要業績評価指標)	
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合	
	2019.3月末
	目標値
	実績値
	52.2%
	41.1%

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
31	コウノトリ野生復帰推進	コウノトリ野生復帰を通じた自然再生と地域再生の取組を、地域に深く根づかせるとともに、豊岡以外での取組と連携し普及啓発を図る。	10,288	・ コウノトリ野外個体数	120	118	【成果】 野外コウノトリの増加に伴い、コウノトリの生息地となるラムサール条約湿地のエリアが拡張された。 【課題】 市民のコウノトリ野生復帰への関心が低く、湿地保全活動への参加が少ない。 【今後の対応】 豊岡自然再生アクションプランにおけるパイロットエリアでの実践を通じて、市民が効率的に自然再生活動に取り組むエリアを増やしていく。	コウノトリ共生課
32	子どもの野生復帰	キッズワイルド2018として、周年型、単発型、成人対象の3プログラムを実施。	11,037	・ 参加者数	120人	191人	【成果】 市内の子どもたちに継続的に自然体験学習の機会を提供できた。 【課題】 参加者の確保、小学校高学年、中学生の参加促進を図ること。成人の指導者拡大を図ること。 【今後の対応】 より効果的な体験プログラムの企画検討により、参加者の確保と効果拡大を図る。	生涯学習課

具体的手段 02-06		自分の時間を持ち、暮らしを楽しむ人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)					2019.3月末			
					目標値	実績値		
「豊かな暮らし」を楽しんでいる市民の割合					52.2%	41.1%		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
再掲	ディレクター等の配置 (KIAC)	城崎国際アートセンターを芸術文化の国際的戦略拠点に位置付け、運営・芸術活動・地域との連携体制及び情報発信を強化するため、専門的知識を有する人材(マーケティング・ディレクター、プログラム・ディレクター、アート・コーディネーター)を配置する。	13,021	・地域交流プログラム等自主事業等への参加者数	5,000人	2,614人	【成果】 昨年度より参加数も増加し成果が得られたと考える。 【課題】 より有効な公演内容の検討・情報発信の検討 【今後の対応】 市民への公演内容の周知と参加の呼びかけを継続する。	大交流課
				・公募プログラムの応募件数	50人	68件		
				・海外からの応募件数	15人	38件		
33	文化芸術創造交流事業 (Toyooka Art Season)	文化施設などが連携して、演劇や音楽など多彩なジャンルのプログラムを「Toyooka Art Season (豊岡アートシーズン)」として展開し、文化芸術の創造性を通じて、市の魅力を外内外に向け発信する	12,572	・文化施設利用者数の増加	334,130人	集計中	【成果】 市が実施する文化事業を「Toyooka Art Season 2018」という枠組みで一体的に展開し、合計44事業を実施した。また、民間団体等が主催する事業を公募し、15団体の参加を得た。なお、2018年度の共通イベント(とよおかアート縁日)は台風のため中止し、実績なし。 【課題】 参加者数拡大と、実施プログラムの精査等。 【今後の対応】 関係課で事業全体の方向性、実施プログラムの内容につき引き続き協議する。	文化振興課
34	文化芸術創造交流事業 (市民参加の演劇、演劇ワークショップ)	一流の文化芸術活動を行う劇団や俳優を招聘し、市民(ターゲット:若者)を巻き込んだ文化芸術創造交流を行う。	15,811	・国内外の優れた団体の公演の出演者等に応募する市民の人数 ・市民が参加できる公演事業の数 ・国内外の優れた団体が実施するワークショップへの参加者の数 ・市民が参加できる、ワークショップの機会 ・国際的に活躍しているグループによる公演の開催	37人 14件 200人 58件 3件	50人 7件 277人 12件 1件	【成果】 プロの俳優と市民による協働での舞台制作及び国内外で活躍する専門家やアーティストを招聘してのワークショップの開催により、市民参加の拡大と地域の文化力向上に貢献した。 【課題】 市民参加者の拡大のため、周知方法の検討。 【今後の対応】 更なる市民参加の広がりの為、地域の関連団体等との連携、SNS発信の充実など、きめ細やかな周知等に努める。	生涯学習課 (NPO法人プラッツ)

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
35	芸術文化情報発信 (KIACレクチャーシリーズ、芸術文化情報放送)	①市民講座&ワークショップの開催②地域連携プログラムの実施③芸術文化情報放送④学校へのアーティスト特別派遣⑤人材育成事業 (インターンシップ受入)	1,414	・レクチャーシリーズ参加者数 ・FBページ いいね!獲得数	140人 400件	128人 2,943件	【成果】 SNS等の発信回数、FBでの閲覧数(いいね!)獲得数は増加しており、全体的に目標通りの成果が得られた。 【課題】 FM放送を利用した情報放送は思うように成果が得られないため行事告知のみとした。(2019年度から情報放送を廃止する。) 【今後の対応】 多様なPR媒体を利用し、継続した情報発信を行う。	大交流課
36	出石永楽館歌舞伎	文化都市豊岡のイメージアップを図るとともに、市外からの交流人口拡大による地域経済活性化に寄与する事業として開催	73,044	・市民チケット販売数	1,300枚	1,364枚	【成果】 すべて目標値を上回り、多くの市民に楽しんでもらった。 【課題】 市外販売とのバランスを考慮する必要がある。 【今後の対応】 市外需要にも対応しつつ、市内販売数を確保していく。	出石振興局 地域振興課
37	芸術文化担当参与の設置	「最先端の芸術文化による若者の誘引」戦略アドバイザーとして、引き続き、芸術文化担当参与を設置し、地方創生総合戦略の推進を図る。	2,400	・平田オリザ氏による情報発信	8件	40件	【成果】 豊岡市の芸術文化政策や地方創生総合戦略を国内外に情報発信を行う。 専門職大学関連の記事の増加 【課題】 特に無し 【今後の対応】 2018~2020年度における芸術文化参与として助言及び指導をいただく。	文化振興課

具体的手段 02-07		外から豊岡とつながり、行き来して暮らす人が増えている						
KPI (重要業績評価指標)			2019.3月末					
			目標値	実績値				
城崎国際アートセンターの地域交流プログラム等自主事業への市外からの参加者数(累積)			4,158人	4,219人				
但馬空港助成利用件数(市内出身者及びその家族、ビジネス利用)			4,407人	3,530人				
城崎温泉駅乗客数(定期利用者以外)			327,284人	-				
No.	事業名	事業内容	予算額(千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
38	城崎国際アートセンター自主事業	地域交流プログラム(滞在するアーティストの成果発表等)や公演、講座、ワークショップなど実施し、最先端の舞台芸術により芸術文化に対する意識を高め、市内外からの誘客を図る。	10,717	地域交流プログラム等自主事業等への参加者数	5,000人	2,614人	【成果】 公演内容により参加者数が大きく左右されるが一定の効果があったと考える。 【課題】 より有効な公演内容の健闘・情報発信の検討と地域交流プログラムへの全市域からの参加チラシ等の発送体制の充実 【今後の対応】 全市域から参加できるように継続した情報発信を行う。	大交流課
39	文化と教育の先端自治体の連携	構成自治体住民や職員、全国の関心層も参加可能な“オープンな”インナープロモーションとして、学びと交流の場を開催する(構成自治体持ち回り)とともに、Webサイトで連合や各自治体の取組みを情報発信する。 ＜構成自治体(2市3町)＞ 北海道東川町、富山県南砺市、岡山県奈義町、香川県小豆島町、豊岡市(会長市)	1,928	メディア掲載件数	2件	3件	【成果】 30年度以降の事業方針を決定した。当面は“オープンな”インナープロモーションとして、文化と教育のまちづくりを牽引する存在の自治体職員の人材育成と交流を行う。 【課題】 各自治体の移住者の状況、取組みの違い(文化and教育又は文化or教育)首長選挙の状況等が異なるので、意思決定に労力と時間がかかる 【今後の対応】 事業方針に沿って、研修事業を着実に実施しながら、自治体職員の文化的な感度を上げ、政策立案能力向上に寄与する。	大交流課

主要手段 03		豊岡で人々が世界と出会っている（ローカル&グローバル）	
KPI（重要業績評価指標）		2019.3月末	
		目標値	実績値
移輸出額（兵庫県市町民経済計算）		253,779 百万円	1年遅れで 公表

具体的手段 03-01		世界中から人々が来訪し、豊岡を楽しんでいる						
KPI（重要業績評価指標）		2019.3月末						
		目標値	実績値					
外国人宿泊客数		62,000人泊	54,330人泊					
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
40	外国人観光客プロモーション事業	海外市場での認知度向上を目指す長期的視点に立った活動と、単年ごとの計画的な宿泊客数増加を目指す活動の2つの視点で戦略的に事業を展開する。	26,641	・Google全体での検索回数（“Kinosaki”） ※英語・フランス語 ・メディア掲載数	71,020回 28件	60,200回 128件	【成果】 市からの情報提供強化（メディアFAM数・掲載数）、豊岡観光イノベーションの旅行商品造成強化の施策を行った結果、VisitKinosakiでのユニークユーザー数も増加へと繋がった。 【課題】 google全体でのkinosaki検索回数が前年減 【今後の対応】 ・VisitKinosakiのサイトリニューアル ・WEBマーケティングによる効果的な広告配信	大交流課
41 01	観光地マーケティング（専門人材配置等）	観光に関する様々な客観的データ（位置情報ビッグデータ等）を取得・分析し、その結果をもとに施策を展開するとともに、施策の効果を定量的に検証する仕組みを導入する。	40,002	・外国人観光客宿泊者数 ・「Visit Kinosaki」サイトのユニークユーザー数	62,000人泊 124,000件	54,330人泊 185,759件	【成果】 専門家等から助言をいただきながら観光に関する様々な客観的データを取得・分析し、その結果をもとに施策を展開するよう努めるとともに、施策の効果を定量的に検証する仕組みづくりを行った。 【課題】 外国語版WEBサイト「Visit Kinosaki」の情報発信力のさらなる強化 【今後の対応】 外国語版WEBサイト「Visit Kinosaki」のサイトコンテンツ等の充実を図り、外国人観光客宿泊者数の増加に努める。	大交流課
41 02	観光地マーケティング（外国人観光客動向分析事業）	外国人観光客のユーザー属性情報取得及び分析及びWEB用ショートムービーのマーケティングを行う。	9,320	・ユニークユーザー数（ユーザー属性情報取得分析）	7,200件	-件	【成果】 GDPRの施行により、Wi-Fiから取得できるサンプル数の減少のため、当該事業は中止 【課題】 Wi-Fiの代替となるサンプル数取得手段の確保ができていない。 【今後の対応】 代替案として別手法でのサンプル取得・分析を行う。	大交流課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
42	外国人観光客受入体制整備	市全体のインバウンド戦略を効果的に高めていくために実施したインバウンド受入体制整備調査に基づいた事業展開を行う。	13,474	・ユニークユーザー数 (ユーザー属性情報取得分析)	7,200件	-件	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなし英語講座の実施 ・案内サインの設置 ・城崎温泉ツーリストインフォメーションの機能強化や着地型ツアーの販売により、外国人観光客に対するサービス、利便性を向上させた。 <p>【課題】</p> <p>さらなる受入環境の整備と体制の構築を図る必要がある。</p> <p>【今後の対応】</p> <p>「ローカルの磨きあげ」と「観光地マーケティング」により、外国人観光客の満足体験を感動体験への昇華させ、良質な口コミの発信を促し、誘客促進につなげる。</p>	大交流課
43	夢但馬周遊バス運営事業	夢但馬周遊バス「たじまわる」を運行し、路線バス方式、定期観光バス方式により、観光地をつなぐ運行ルートを設定する。	2,347	・乗車人数	3,046人	1,840人	<p>【成果】</p> <p>観光客の二次交通確保に貢献</p> <p>【課題】</p> <p>認知度の向上、乗車率の向上</p> <p>【今後の対応】</p> <p>乗車率向上につながるコースの設定を実施主体に依頼。また、認知度向上に向けた対策を講じる。</p>	大交流課 (但馬観光協議会)
44	但馬空港利用促進事業	①豊岡市×JALプロモーションコンテンツの制作・配信 ②首都圏でのイベント実施・参加 ③JALバックツアーの造成 ④JAL機内誌での豊岡PR	11,340	・東京乗継者数	13,000人	13,908人	<p>【成果】</p> <p>単独のメディア露出回数は前年を下回ったものの、東京乗継者数は目標値を達成した。</p> <p>【課題】</p> <p>空港利用者に対する乗継利用者数の割合を増やすため、より効果的な情報発信が必要である。</p> <p>【今後の対応】</p> <p>従来とは異なる客体にターゲットを絞り、首都圏との交流人口を安定して増加させるべく事業推進に努める。</p>	都市整備課
45	城崎温泉街交通環境改善事業	道路狭い城崎温泉街中心部の魅力を高めるため、交通状況等の調査解析を行い、交通環境改善策の実施について検討する。	3,484	・温泉街で自動車と歩行者が混在しており危険だと感じる人の割合	80%	80%	<p>【成果】</p> <p>今後の取組方針の方向性が挙げられた。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○城崎ルールの整理 ○路上駐車対策 <p>【今後の対応】</p> <p>駐停車対策の社会実験の実施 桃島バイパス整備を視野に入れた検討</p>	建設課

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
46	円山川沿線サイクリング ロード整備	多くの外国人観光客が豊岡を訪れていることから、円山川堤防等をサイクリングロードとして整備し、外国人観光客に改めて豊岡の良さを実感してもらうとともに、SNS等で世界中に発信してもらう。	4,400	外国人のレンタサイクル 利用者数	790人 353人 (12月末)	【成果】 具体的な成果は出ていない。 【課題】 ○サイクリングロードのPR方法 ○自転車の乗り捨てなど、利用者の環境面の整備 【今後の対応】 引き続き案内サインの整備を進める。	建設課	

具体的手段 03-02	メイドイン豊岡が世界に広がっている
KPI (重要業績評価指標)	
	2019.3月末
	目標値 実績値
製造品出荷額のうち直接輸出額 (工業統計)	— —
コウノトリ育むお米海外取扱店舗数	4店 17店

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
47	コウノトリ育むお米海外販売推進	コウノトリ育むお米の優位性を熟知している商社と連携し、重点推進3カ国(イタリア、アメリカ、シンガポール)でのテスト販売等によるマーケットリサーチを実施し、海外販路の開拓を図る。	11,220	・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (無農薬米) ・コウノトリ育むお米 JAたじま買取価格 (減農薬米) ・コウノトリ育むお米 海外取扱国数	11,800円 11,000円 8,300円 8,200円 3カ国 5カ国	【成果】 オーストラリア、アラブ首長国連邦ドバイへのプロモーション等を実施し、当該2か国で輸出が定番化した。輸出数量も順調に増加している。 【課題】 栽培面積の拡大とともに新たな販路を開拓し、市場経済に認められた真のブランド米として確立させる必要がある。 【今後の対応】 国内の消費拡大を軸に、海外マーケットへの安定的な参入も目指して販路開拓を積極的に推進する。	農林水産課	
再掲	アーティスト・イン・レジデンス事業	選考による国内外の最先端アーティストが、滞在制作を発表し、観光大使となって豊岡の魅力の世界中に発信していく。また、市民に優れた舞台芸術に触れる機会を提供する。	13,021	・公募プログラムの応募件数 ・海外からの応募件数	50件 68件 15件 38件	【成果】 応募件数は昨年度と比較し減少したが、応募内容は充実し成果が得られた。 【課題】 演劇見本市などの場での有効な情報発信の継続 【今後の対応】 継続した事業参加の呼びかけを行う。	大交流課	

具体的手段 03-03		国内外から優れた人材が集まり、豊岡の魅力を高めている						
		KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末				
		-		目標値	実績値			
		-		-	-			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
48	専門職大学の誘致	人口減少が著しい但馬地域において、地元産業界からニーズのある観光分野等における専門人材を育成する高等教育機関として専門職大学を誘致し、若者の進学による転出の抑制と、地域を支える人材の育成による地域産業の活性化を通じたUターン増加を図る。	9,874	・専門職大学の設置数	-	-	<p>【成果】 設立準備委員会が設置され、建設適地が決定し、基本構想が策定</p> <p>【課題】 専門職大学は県が設置し、市は支援を行う立場にあるため、県の事業進捗に合わせた取組みが必要となる。</p> <p>【今後の対応】 ○全体事業 基本構想に基づく但馬地域専門職大学設立準備委員会の進捗に合わせ、専門職大学設置に向けた兵庫県への各種支援を行う。 ○今年度事業内容（本市実施分） (1) 大学用地の取得、旧職業訓練校跡地の整備 (2) 臨地実務実習の受入先の調整等 (3) 兵庫県との共催によるプレ事業の開催</p>	大交流課
49	アーティスト・クリエーター移住等促進	劇団「青年団」の市内への移転に関する協議、アーティスト・クリエーターの創作支援等に関する協議を行う。		・移住者数	-	2人	<p>【成果】 青年団員等の移住に関してサポートし、2世帯の移住があった（環境経済課と連携）。このほか、青年団の移転に係る商店街活性化の調査分析事業の遂行を支援した。</p> <p>【課題】 国の補助事業を活用して地域交流施設を整備する予定であり、そのスケジュールに沿って進める必要がある。</p> <p>【今後の対応】 日高地域の商店街組織及び青年団と連携しながら、補助事業の採択を目指す。</p>	大交流課

具体的手段 03-04		世界の人々と対等に向き合う人材が増えている							
KPI (重要業績評価指標)					2019.3月末				
					目標値	実績値			
外国人宿泊客を受け入れている宿泊施設の数 (Visit Kinosaki登録旅館数)					80件	89件			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定		目標値	実績値		
再掲	観光地マーケティング(専門人材配置等)	観光に関する様々な客観的データ(位置情報ビッグデータ等)を取得・分析し、その結果をもとに施策を展開するとともに、施策の効果を定量的に検証する仕組みを導入する。	40,002	・外国人観光客宿泊者数 ・「Visit Kinosaki」サイトのユニークユーザー数	62,000人泊 124,000件	54,330人泊 185,759件	【成果】 専門家等から助言をいただきながら観光に関する様々な客観的データを取得・分析し、その結果をもとに施策を展開するよう努めるとともに、施策の効果を定量的に検証する仕組みづくりを行った。 【課題】 外国語版WEBサイト「Visit Kinosaki」の情報発信力のさらなる強化 【今後の対応】 外国語版WEBサイト「Visit Kinosaki」のサイトコンテンツ等の充実を図り、外国人観光客宿泊者数の増加に努める。	大交流課	

主要手段 04	子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている（次世代育成）
----------------	-------------------------------------

KPI（重要業績評価指標）	2019.3月末	
	目標値	実績値
	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童・生徒の割合	小学生 56%
	中学生 53%	中学生 37.6%

具体的手段 04-01	子どもたちが豊岡のことをよく知っている
--------------------	----------------------------

KPI（重要業績評価指標）	2019.3月末	
	目標値	実績値
	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある児童・生徒の割合	小学生 68%
	中学生 67%	中学生 59.0%

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				2019.3月末				
				目標値	実績値			
50	おっとりしゃ！とよおかのものづくり	市内ものづくり企業の認知度向上を目的に、豊岡市工業会が開催する企業展示等ものづくり体験教室の一部補助を行う。	400	「おっとりしゃ！とよおかのものづくり」への小中学生の来場者数	300人	350人	<p>【成果】 子ども対象のものづくり体験や企業展示を通じ、ものづくりの楽しさや地域の企業に対する興味を持たせ、将来ものづくりに携わる人材の教育を行った。</p> <p>【課題】 参加保護者から、触れられる展示や企業数増の希望があった。子どもにわかりやすい展示方法が求められる。また、初日に集中する参加者の分散や暑さ対策も課題。</p> <p>【今後の対応】 各開催日での内容の充実。会場・開催時期、暑さ対策の設備の検討。</p>	環境経済課 (豊岡市工業会)

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
51	ふるさと教育推進事業 (ローカル&グローバル学習のガイドブック等作成)	ふるさと教育に係る豊岡市内の各施設・エリアの見学、体験、ゲストティーチャーの招聘。豊岡で活躍する人から話を聞き、豊岡の自慢を学ぶ。	2,632	・今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	小学生 95% 中学生 73%	小学生 88.9% 中学生 70.6%	【成果】 全中学校区で「豊岡ふるさと学習ガイドブック」や「豊岡ふるさと学習DVD」を活用するなどして、ふるさとの「ひと・もの・こと」に学ぶふるさと学習を実施することができた。 【課題】 集めた情報を活用する力を育成するための手立てやふるさとについて学んだことを表現する方法を工夫していく必要がある。今住んでいる地域の行事に参加する児童生徒の割合を目標値まで高められなかった。 【今後の対応】 一覧表にまとめた各校の実践を共有し、情報活用能力や表現する力を高めていく。そして、より豊岡に愛着を持ち、ふるさとを自分の言葉で語り誇れる力の育成を目指す。	こども教育課
再掲	子どもの野生復帰	キッズワイルド2018として(周年型、単発型、成人対象)の3プログラムを実施。	11,037	・参加者数	120人	191人	【成果】 市内の子どもたちに継続的に自然体験学習の機会を提供できた。 【課題】 参加者の確保、小学校高学年、中学生の参加促進を図ること。 【今後の対応】 より効果的な体験プログラムの企画検討により、参加者の確保と効果拡大を図る。	生涯学習課
52	高校生Uターン意識向上	兵庫県北部(たじま)合同企業説明会・豊岡Uターン企業研究会・高校生のUターン意識向上事業	7,593	・兵庫県北部合同企業説明会及び「企業研究会&交流会」での市内出身者参加者数 ・上記での市内出身者の参加者割合	80人 45%	75人 43.3%	【成果】 高校在学中に企業見学に参加した市内高校出身者が、大学生として就職活動時に左記研究会、説明会に参加し、実際に見学した企業を訪問している理の報告がある。 【課題】 学校により授業として取り入れることが難しく、単発事業となっている。進学コース等では対応していない事例もある。 【今後の対応】 企業の仕事内容や、企業の魅力を知るだけでなく、豊岡での働きがいや、暮らしなどを含めた総合的な魅力を知る機会を創出する。	環境経済課

具体的手段 04-02		子どもたちが様々なコミュニティの中で役割を果たしている						
KPI (重要業績評価指標)					2019.3月末			
					目標値	実績値		
地域の行事に参加している児童・生徒の割合					小学生 95%	小学生 88.9%		
					中学生 73%	中学生 70.6%		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値	実績値		
再掲	ふるさと教育推進事業	但東中学生が修学旅行で訪問する東京のアンテナショップ等でふるさとPRを実施	2,632	・地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合	小学生 53%	小学生 38.2%	【成果】 但東中学校の東京のアンテナショップの取組を通して、ふるさとを誇りに思う気持ちを高めることができた。 【課題】 市内全中学校区でふるさと教育を展開しているが、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合を目標値まで高めることができなかった。 【今後の対応】 市内全中学校区においてふるさと教育を充実させて、自分達が地域のために何ができるか考えるキャリア教育の視点を大事にした取組を推進する。	こども教育課
					中学生 37.6%	中学生 28.0%		

具体的手段 04-03		子どもたちが豊岡で外国人とのコミュニケーションを楽しんでいる						
KPI (重要業績評価指標)					2019.3月末			
					目標値	実績値		
中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者数					40%	51.7%		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値	実績値		
53	コミュニケーション教育推進事業 (小中一貫教育事業)	小・中学校で演劇的な手法を取り入れたワークショップ型、双方向型のアクティブラーニングを用い、児童の学習意欲・自尊感情を向上させる総合的な取組を行う。	669	・話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思う児童生徒の割合	小学生 74%	小学生 80.3%	【成果】 全市立小中学校において、担任の指導による演劇的手法を取り入れた授業を年間3回行った。児童生徒の意識の高まりが感じられる。 【課題】 演劇的手法を取り入れた授業プログラムの実効性を高めるための評価と改善の取組。 【今後の対応】 プロ講師を招き、授業研究を行う中で授業力の向上を図るとともに、評価及び改善の視点と具体策について指導助言を受ける。	こども教育課
				中学生 67%	中学生 79.5%			

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	H30.3月末			
					目標値			実績値
54	英語教育推進事業 (小中一貫教育事業)	就学前及び9年間の系統性と連続性のある学習を通して、中学校卒業時にはふるさとのこと、自分のことを英語で語ることでできる力を身につける。	32,925	・中学校卒業時の英語検定3級以上の合格者の割合 (英検3級以上相当の英語力を有すると思われる生徒の割合)	40%	51.7%	【成果】 全小・中学校において、豊岡市英語教育カリキュラムや学習指導要領に則り、日本人教員と外国語指導助手の連携により、英語遊び・外国語(英語)活動・外国語(英語)科の授業を行った。 【課題】 小学校高学年での外国語(英語)教科化、中学年での外国語活動実施に向けた教員の英語指導力の向上。小・中学校教員の連携強化。 【今後の対応】 豊岡市英語教育研修会や県教委主催研修を受けた伝達講習会等、小・中学校教員合同での研修を実施し、講師招聘による講習や指導助言を受けながら、教員の指導力向上を図る。	こども教育課
55	英語遊び保育推進事業	将来、世界の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちを育むため、就学前に英語に慣れ親しみ、外国の言葉や文化に興味・関心を持たせる。	8,096	・英語遊びをとっても楽しそうにしている園児の割合	80%	96%	【成果】 全市的に展開し、丸2年が経過し、事業が浸透してきた。現場職員もずいぶん慣れてきた。 なお、園児は、巡回訪問時の英語遊びだけでなく、園内外の日常において、英語を言ってみたり、歌を口ずさんだりする場面が増えてきた。 【課題】 小学校での英語教育との情報共有 8名の指導員による指導内容と質の担保 【今後の対応】 小学校との情報共通に努める。また、指導員同士による指導研修会を実施していく。	こども育成課
56	豊岡の未来を創る高校生支援事業(高校生の海外派遣)	豊岡総合高校の地域国際系列の生徒を対象に、ビクトリア市(カナダ)が主催する語学研修への参加費を補助する。	2,465	・参加生徒のサマースクールスタッフ数(累積)	9人	8人	【成果】 語学研修に参加した生徒は、英語による実用的なコミュニケーション能力の向上と異国の文化や歴史、人々の暮らしを学ぶことによるふるさとの大切さを実感できた。また、中学生を対象としたサマースクールに、昨年語学研修に参加した高校生がスタッフとして参加した。 【課題】 語学研修に参加しただけで終わることなく、生徒の実践の場を設ける必要がある。 【今後の対応】 市の事業にも積極的に関わりが持てるよう連携を図る。	こども教育課

具体的手段 04-04		子どもたちの想像の翼、行動の翼が世界に羽ばたいている						
KPI (重要業績評価指標)					2019.3月末			
					目標値	実績値		
国際交流事業等で海外に派遣した子どもの数 (累積)					138人	85人		
子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭訪問学校数 (累積)					31校	35校		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値	実績値		
57	モンゴルとの交流	モンゴル国と豊岡市の交流を通して、市内中学生が相互に異文化を体験し、国際社会に対応できる人材の育成を図るとともに、市民がモンゴル文化と国際理解を深め、国際感覚を醸成する。	2,350	・モンゴル国相互訪問交流参加累計人員数 ・モンゴル国相互訪問交流参加単年人員数	885人 280人	1,194人 309人	【成果】 モンゴル・豊岡交流相互のさらなる拡がり 【課題】 交流範囲、年齢層や形態の硬直化 【今後の対応】 交流手法形態の抜本的見直し	文化振興課
58	子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭開催事業	子どもたちが世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を提供。 (「第5回おんぶの祭典」の開催)	8,143	・子どもたちが本物のクラシック音楽にふれる機会をつくる	1回	1回	【成果】 音楽を身近で体験できる機会や楽しむ人が増えた。 【課題】 10回の開催を目指しているが、以後の展開の検討が必要。 【今後の対応】 実行委員会を中心に教育委員会、関係団体等と協議していく。	生涯学習課 (子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会)

戦略目的B	多くの子どもでにぎやかな家庭を持つ若者が増えている（結婚支援・多子出産応援に係る戦略）		
KPI（重要業績評価指標）	① 合計特殊出生率 ② 出生数	基準値	① 合計特殊出生率：1.82人（2008～2012平均値） ② 出生数：595人（2014）
		目標値	① 合計特殊出生率：1.92人（2019） ② 出生数：650人以上（2019）
		実績値	① 合計特殊出生率：—（2019満了後：2013～2017平均値） ② 出生数：506人（2018）

主要手段 01	若い夫婦の数が増えている
----------------	---------------------

KPI（重要業績評価指標）	2019.3月末	
	目標値	実績値
婚姻数	279組	2019秋 公表

具体的手段 01-01	多種多様な出会いの機会が充実している
--------------------	---------------------------

KPI（重要業績評価指標）	2019.3月末	
	目標値	実績値
出会い交流イベント参加者数（市全体）	576人	457人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定				
				2019.3月末				
				目標値	実績値			
1	婚活応援プロジェクト 「はーとピー」への補助	豊岡市社会福祉協議会実施の 出会い婚活イベント等の取組の 支援を拡充し、より効果的な事 業を展開することで、結婚の促 進を図る。	6,375	<ul style="list-style-type: none"> はーとピーイベント 申込者数 はーとピーイベント カップル成立数 	700人 45組	712人 83組	<p>【評価】 2018年度は83組のカップルが成立するとともに、報告があっただけでも8組の成婚があり、一定の成果が得られた。</p> <p>【課題】 成立カップル数が多い割には、成婚が少ない。報告のない成婚者の把握が難しい。</p> <p>【今後の対応】 2019度から市が直営で行い、独身者へきめ細かな支援を行って成婚に結び付ける。 具体的には、[イベントカップルの交際フォロー、相談対応]、「参加者の蓄積データを基に個別マッチング」、「縁むすびさんと連携したお見合い範囲の拡大」などを検討し、可能なものから実施する。</p>	ハートリー フ戦略室

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
2	民間団体への婚活・恋活イベント開催補助	民間団体が提案する出会い機会イベントの開催への支援等を行う。	600	・民間補助イベントカップル成立数	36組	26組	【成果】 一定のカップル数を成立させるとともに、婚活機運を高めた。 【課題】 成婚カップルの報告がないので、成果がわからない。 【今後の対応】 補助の条件として、結婚カップルが報告してくれる仕組み（報告者に何かプレゼントを行うなど）を条件とし、成婚数の把握に努める。	ハートリーフ戦略室
3	出会いサポート企業推進	職場内の若者の交流を促す「世話やきBOSS」の登録制度を設け、職場等における結婚を促進する。		・交流会セッティング回数	10回	2回	【成果】 登録企業・団体30、オフコン（交流会）も2回開催することができ、一定の成果を果たした。 【課題】 世話やきBOSSからのオフコンの呼びかけが少ない。 【今後の対応】 さらに登録企業・団体数を増加させる。また、機運の盛り上げのため、BOSS同士の説明会又は交流会を実施する。	ハートリーフ戦略室

具体的手段 01-02 交際・結婚に向けた独身者へのきめ細かな支援体制が充実している

KPI (重要業績評価指標)	2019.3月末	
	目標値	実績値
交際・結婚支援のしくみを利用している人数 (人)	240人	244人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
4	社会福祉協議会の結婚相談所機能拡充（HP開設、相談員研修）	行政、民間団体、研究機関等による連携ネットワークを構築し、結婚促進に係るより効果的な対策を検討し展開していく。	1,863	・結婚相談所 登録者数 (人) ・結婚相談所 お見合い件数 (件) ・結婚相談所 成婚数 (組)	240人 90件 11件	244人 205件 5件	【成果】 昨年度にHPを設置し、HPから入会できるようにしたことで、登録者数、お見合い数とも飛躍的に増加した。 【課題】 お見合い数の割りに成婚数が伸びない。 【今後の対応】 成婚に導くことができるよう、結婚相談員の研修を充実する。	ハートリーフ戦略室

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
5	ボランティア仲人養成	一般市民をボランティア仲人として育成し、結婚相談所や婚活イベント等に行かない独身者層にも働きかけて、成婚数を増加させる。	1,267	<ul style="list-style-type: none"> 登録結婚希望者数(人) 引き合わせ(お見合い)件数(件) ボランティア仲人による成婚数(組) 	<ul style="list-style-type: none"> 100人 60人 10組 	<ul style="list-style-type: none"> 147人 131人 1組 	<p>【成果】 ボランティア仲人数、登録独身者数、引き合わせ数のいずれも目標を達成した。</p> <p>【課題】 成婚数が伸びない。</p> <p>【今後の対応】 どのようにすれば成婚に至るのかさらに研究し、縁むすびさんの質を高める。また、先進団体の方法を研究し、可能なものから実施していく。</p>	ハートリーフ戦略室

具体的手段 01-03 若者が集い、交流する場が増えている

KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末	
		目標値	実績値
集い、交流する場の情報を入手している人数(人)		1,000人	1,062人

No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
					目標値			実績値
6	SNSを活用した出会いにつながる情報発信	LINE@(ラインアット)等のSNSアプリを用い、若者の交流情報を広く発信し、自然な出会いを促進する。	1,200	<ul style="list-style-type: none"> SNSから情報を入手している人数 	<ul style="list-style-type: none"> 1,000人 	<ul style="list-style-type: none"> 1,062人 	<p>【成果】 目標の1000人フォロワーを達成し、若者の情報源として一定の地位を確立した。</p> <p>【課題】 限られた予算での事業継続。</p> <p>【今後の対応】 新しい委託先を探すなど、あり方を再検討する。</p>	ハートリーフ戦略室

主要手段 02		夫婦一組あたりの子どもの数が増えている					
KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末					
				目標値	実績値		
児童手当世帯当たりの児童数 (中学生以下/公務員を除く児童手当受給者)		1.82	1.74				
具体的手段 02-01		出産への応援がある					
KPI (重要業績評価指標)		2019.3月末					
				目標値	実績値		
産後、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたと考える母親の割合		78.0%	83.8%				
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署
				指標設定	2019.3月末		
				目標値	実績値		
7 01 02 03	母子保健事業 (子育て世代包括支援センター、産前・産後サポート事業、産後ケア事業(宿泊型・訪問型))	保健師等の専門職により、すべての妊産婦の状況を継続的に把握し、きめ細かい支援を実施する。	7,581	78.0%	83.8%	【成果】 ・母子手帳交付時に保健師が全員に面接 ・必要な方へ保護者とともにケアプランを立案し、家事援助、産後ケアなどサービスの導入を行い、子育ての負担の軽減を図り、安定した生活をおくることが出来るよう支援している。 ケアプラン立案数：51件 新生児訪問実施件数479件 妊娠中の相談件数254件 【課題】 ・若年妊婦、疾病をもった妊婦、望まない妊娠など、ハイリスクの妊婦やこどものかかわり方に悩む親の増加など支援対象者が増加している。 【今後の対応】 ・関係機関の連携の強化 ・新生児訪問実施率の向上	健康増進課
7 04	母子保健事業 (特定不妊治療費助成・不育症治療費助成)	「不育症治療費助成事業」の創設及び「特定不妊治療費助成事業」の拡充を図り、子どもを産み育てやすい環境を整備し人口減少対策につなげる。	18,200	465 ある ある	2019年秋 公表 ある ある	【成果】 助成の拡充により、特定不妊治療費及び不育症治療費助成事業利用者の出生数が増加した。 【課題】 さらなる特定不妊治療費及び不育症助成事業の周知 【今後の対応】 婚姻届及び出生届を提出した際に配布するリーフレットに、各治療費助成制度の問い合わせ先を掲載する。 10代後半～30代を対象に、イベント等を通じて啓発リーフレットを配布する。	健康増進課

具体的手段 02-02		育児への応援がある						
KPI（重要業績評価指標）					2019.3月末			
					目標値	実績値		
市の子育て支援サービスを活用、または頻繁に活用している小学生以下の子どもがいる世帯の割合					53.0%	47.5%		
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
再掲	子育て世代包括支援センター	保健師等の専門職により、すべての妊産婦の状況を継続的に把握し、きめ細かい支援を実施する。	1,258	・産後、助産師や保健師等から指導・ケアを十分に受けることができたと考える母親の割合	78.0%	83.3%	【成果】 ・母子手帳交付時に保健師が全員に面接 ・必要な方へ保護者とともにケアプランを立案し、家事援助、産後ケアなどサービスの導入を行い、子育ての負担の軽減を図り、安定した生活をおくることが出来るよう支援している。 ケアプラン立案数 51件 新生児訪問実施件数479件 妊娠中の相談件254件 【課題】 ・若年妊婦、疾病をもった妊婦、望まない妊娠など、ハイリスクの妊婦やこどものかかわり方に悩む親の増加など支援対象者が増加している。 【今後の対応】 ・関係機関の連携の強化 ・新生児訪問実施率の向上	健康増進課
8	ファミリーサポートセンター	会員同士の相互援助を円滑に図れるよう、専任のアドバイザーを配置して、会員のマッチング、会員研修、会員交流事業などを行う。	1,077	・ファミリーサポートセンター会員数 ・送迎や預かりなどの支援サービスを利用している人の人数	100人	178人	【成果】 目標値以上の会員の登録があった。 【課題】 まかせて会員の増員。会員数は順調に伸びているが、「知らない、知らなかった。」との声も聞き、更なる周知を図る必要がある。 【今後の対応】 引き続き、交流会、サロン、講習会等を開催し、会員数を増やす。	こども育成課
					50人	71人		

具体的手段 02-03		仕事の両立への応援がある						
KPI (重要業績評価指標)				2019.3月末				
				目標値	実績値			
保育所の待機児童数				0人	55人			
放課後児童クラブの待機児童数				0人	0人			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
再掲	ファミリーサポートセンター	会員同士の相互援助を円滑に図れるよう、専任のアドバイザーを配置して、会員のマッチング、会員研修、会員交流事業などを行う。	3,947	・ファミリーサポートセンター会員数	100人	178人	【成果】 目標値以上の会員の登録があった（※2019年の目標値も達成）。 【課題】 まかせて会員の増員。 会員数は順調に伸びているが、「知らない、知らなかった。」との声も聞き、更なる周知を図る必要がある。 【今後の対応】 引き続き、交流会、サロン、講習会等を開催し、会員数を増やす。	こども育成課
				・送迎や預かりなどの支援サービスを利用している人の人数	50人	71人		

具体的手段 02-04		パートナーの応援(理解と協働)がある						
KPI (重要業績評価指標)				2019.3月末				
				目標値	実績値			
パートナーは育児をよくやっていると思う母親の割合				58.5%	57.7%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI (重要業績評価指標)		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末			
				目標値	実績値			
9	子育てセンターの交流事業「パパとあそぼうデー」など	父親が育児に参加するきっかけをつくとともに、乳幼児との遊び方の講習、あわせて父親同士の交流を図る。	12,569	・パパの事業参加者数	600人	441人	【成果】 父親の育児参加の方法の一つとしての情報を提供した。 【課題】 父親の活動への参加の増加 【今後の対応】 事業に参加しやすいような活動を実施したり、実施日についても検討する。	こども育成課

具体的手段 02-05		まちを挙げた子育てへの応援がある						
KPI（重要業績評価指標）				2019.3月末				
				目標値	実績値			
子育てを支援する活動に関わっている市民の割合				17.0%	12.0%			
周りの人が子育てを応援してくれる環境が、豊岡で暮らす価値や魅力と考える市民の割合				17.0%	15.5%			
No.	事業名	事業内容	予算額 (千円)	KPI（重要業績評価指標）		事業実施に伴う成果及び課題等の分析	担当部署	
				指標設定	2019.3月末 目標値 実績値			
10	子育てママの活躍機会促進	子育て中の女性の活躍する機会を創出し、子育ての期間が魅力あるものと捉えるまちの機運を高める。	457	子育て中の女性が活躍する姿をまちの人に見せることができた回数	10回	10回	【成果】 NPO法人ママの働き方応援隊の「赤ちゃん先生」プログラムを市内の小中学校、地域コミュニティなど、計9か所で実施したほか、夢但馬産業フェアのイベントにも参加した。 【課題】 子育て中だからこそある活躍の場をさらに広げる必要がある。 【今後の対応】 子育て中の母親が親子を対象に開催するイベントの経費を補助し、ママと子どもの活躍の場の促進と、役割に気づききっかけを作る。	ハートリーフ戦略室
11	子育て広場整備	小さな子どもが安心して遊べて、父親・母親も一息つける広場を整備する。また、その様子を地域の人々が見ることで、子育てを応援する機運を盛り上げる。	14,810	・整備広場数	6カ所	6カ所	【評価】 小さい子どもが安心して遊べる広場が整備できた。また、地域住民による苗植え、水やりや草取りなどを行うことにより、地域をあげて子育てを応援する機運が高まった。 【課題】 活用の促進と住民による継続的な管理 【今後の対応】 各子育て広場実行委員会に継続的な維持管理を依頼するとともに、子育てセンターの活用を促進する。	ハートリーフ戦略室
12	家庭教育推進事業 (FMジャングル夢チャレンジ)	なりたい自分になる(「夢実現力」)のために頑張っている子どもの様子をFMジャングルの市政情報提供番組で取材し、放送を行う。	他事業 を含む	・学校へ行くことが楽しくないと思う児童生徒の割合 <前年度より減少>	小学生 11.8%	小学生 10.4%	【成果】 児童・生徒が夢や頑張っていることを発表する機会であり、褒められることで自己肯定感が育まれる。 【課題】 子ども達を褒めてもらうために、FMジャングルの番組を多くの方に知ってもらう必要がある。 【今後の対応】 FMジャングルでの取組みを広報などで周知していく。	こども育成課